

## 豊中市立桜塚小学校での「親学習」の取組み

《日 時》 平成28年6月28日（火曜日）10時00分から11時45分

《場 所》 豊中市立桜塚小学校

《参加者》 29名（女性28名、男性1名）



今年度、桜塚小学校では、「親学習」を学校と育友会（PTA）が共催で、学期に1回実施することとし、1回目は、対象学年を限定せずに実施します。昨年度は、5年生の児童を対象に「明日の親のための講座」を実施していました。

今回、講師となる親学習リーダーは、伴野多鶴子さん。同校区に在住し学校評議員も務めており、今回の講座実施に向け、学校との企画調整、参加者への呼びかけ等、コーディネーター役も担っています。

本講座では、大阪府教材「親を知る」（門限を過ぎてもカラオケで男の子と歌いたいと母親に電話する女子高校生のエピソード）を活用し、親の在り方、親に求めることなどについて、伴野さんとのやりとりやグループワークによる意見交換、自身の子育て、子どもへの対応等を振り返る時間となりました。最後に、「子は親の鏡」を朗読し結びとしました。

### 《講座のようす》

		
<p>講師の伴野さんから、講座での約束事項を確認</p>	<p>「親を知る」と「子は親の鏡」を使っ てのワーク</p>	<p>受講者は、呼んでほしい「ニックネーム」を付けて参加</p>
		
<p>「登場人物の気持ち」「あなたなら、家の人なら、どう言うか」「あなたは、家の人にどう言われたいか」「あなたが親なら、どう言うか」について、受講者と伴野さんとの間で意見交換</p>	<p>「親に求める条件」をグループで話し合い 「親はほめるだけではだめ！」「子どもとのスキンシップが大切」「親の都合で、子どもと接してしまっており、もっと子どもと向き合う」等の意見がありました。</p>	